

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしたい！



医療保健センター運営事業

【所管課】

福祉部 国保健康課

【事業費】

2億4,000万円（概算※令和9～14年度で実施予定）

この事業について

逗子市保健センターは、市民の健康の保持・増進を目的とした地域保健の拠点として、開設以来、保健相談や保健指導等の事業を展開してきました。

こどもの健診をはじめ、料理教室など保健センターは幅広い世代に利用されてきましたが、竣工からの時間の経過とともに、利用の仕方や求められる役割にも変化が生じています。

今後も市民の健康増進や相談等の地域拠点として、快適に利用していただけるように施設を管理していくとともに、保健・医療・福祉の多職種連携を、より一層強化していきます。

住み慣れた地域で、市民の皆さまが健やかに暮らせる社会を実現するため、機能刷新と相談体制の充実に取り組み、地域保健の要として新たな役割を果たしていきます。

寄附の使い道（例）

使途	内容
空調機更新	各階・各エリアの空調設備の計画的な更新
大規模改修	竣工後30年を目途に必要となる、大規模改修の実施

この事業で保健センターはどう変わる？

- 地域保健の拠点機能の充実
老朽化した設備の更新や求められるニーズへの対応により、快適で衛生的な相談・指導環境が実現します。これにより、市民の来所利用が増加し、保健相談などの事業参加率向上が期待できます。
今後も市民の健康増進や相談等の地域拠点として快適に利用していただけるよう、計画的な空調機器の更新や空間づくりによりを整えていきます。
- 多職種連携体制の強化
改修を通じた機能刷新により、保健・医療・福祉の専門職が効率的に連携できるスペースの確保が可能となります。これにより「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」で求められている機能的な多職種連携が実現し、住み慣れた地域で市民が包括的な支援を受けられる環境が整備されます。

★ 市民の健康を、逗子の財産に！

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

「いざという時」に備える力を、一緒に

この事業について

逗子市は三方を山に囲まれ一方が海に面した地形から、豊かな自然環境に恵まれているのと同時に土砂災害や津波の発生など多くの自然災害リスクを抱えています。

そこで、市民の生命・身体・財産を守るため、平時からの事前対策が不可欠です。

本事業では、災害時応急活動に必要な資機材の整備・更新、避難体制の充実、自主防災組織の育成を継続的に推進しています。

災害時の被害を最小限に抑えるための対策として、皆様のご支援が必要です。

寄附の使い道（例）

用途	内容
防災資器材等	防災資器材、備蓄食料等の購入・更新
避難体制の充実	避難所等の環境整備・津波避難経路表示
自主防災組織支援	地域組織の設立支援、資機材等購入補助、防災士資格取得補助等

この事業で逗子はどう変わる？

- ・ 防災資機材の整備や避難体制を充実させることで、発災後3日間を乗り切る力、避難所等での生活環境を守る力、そして市民の安心感の向上に繋がります。
- ・ 自主防災組織を支援することで、市民一人ひとりの防災意識の向上に繋がり、逗子の「自助・共助・公助」をさらに強くします。

災害対策事業・自主防災組織育成事業

【所管課】

経営企画部 防災安全課

【事業費】

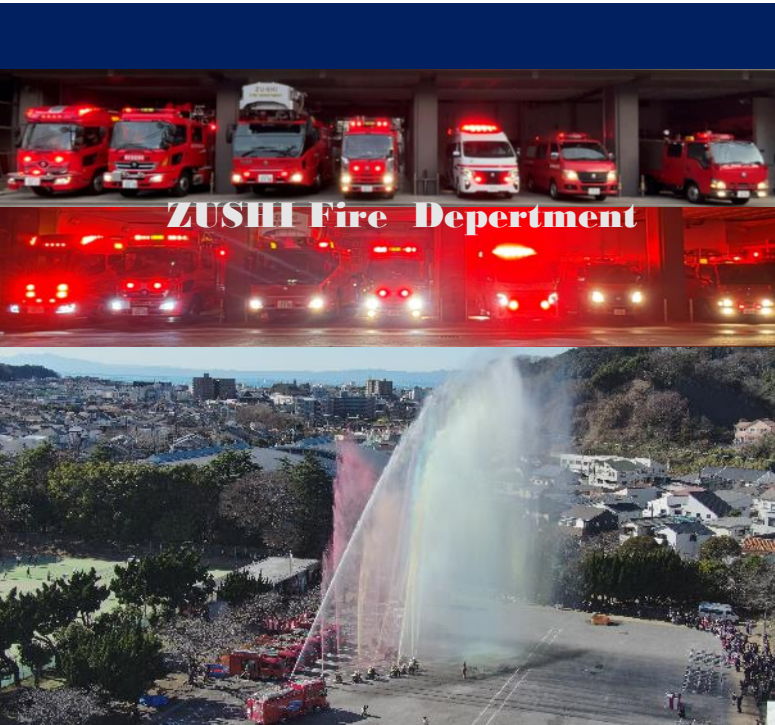
1億6,522万円（令和8年度当初予算）



防災は「みんなで備えるもの」、ともに備えていきましょう

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

消防・救急体制を強化し、市民の安全と安心を守ります



車両整備事業

【所管課】
消防本部 消防総務課
【事業費】
1億4,288万円（令和8年度当初予算）

この事業について

市民の安全・安心を確保するため、消防車や救急車等を計画的に整備し、消防力の充実強化を図ります。

令和8年度は、消防ポンプ車、小型ポンプ付積載車（団）及び高規格救急自動車の更新を予定しています。

【主な配置車両】

消防ポンプ車
水槽付消防ポンプ車
救助工作車
はしご車
高規格救急自動車

【令和7年中の活動状況】

- ・火災件数12件（14世帯33名被災）
- ・救急件数3,965件（市民の15人に1人を搬送）
- ・救助件数80件
- ・災害件数58件
- ・救急支援件数555件

寄附の使い道（例）

用途	内容
消防自動車等の整備	消防ポンプ車・特殊車両等の購入
救急自動車の整備	高規格救急自動車の購入
高度救命処置用資器材の整備	高規格救急車に搭載する救急資器材の購入

この事業で逗子の安全・安心はどう変わる？

- ・市民の安全・安心
消防・救急車両の更新により、逗子の消防力はさらに強化されます。火災や救急、災害への対応がより迅速・確実になり、市民の命と暮らしを守る安心につながります。

★ 地域の安全と安心を守る力を未来へつなぎましょう！

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

逗子市消防団は郷土愛護の精神で逗子の安全・安心を守ります



消防団活動事業

【所管課】
消防本部 消防総務課
【事業費】
1, 958万円（令和8年度当初予算）

この事業について

消防団は多数の動員を必要とする大規模災害において、救助救出、避難誘導、災害防御活動など非常に重要な役割を果たしています。また、平常時においても住民への防火指導、巡回広報、特別警戒など地域に密着した活動を展開しています。

地域における消防・防災力の向上に加え、住民同士の結びつきを強める「地域コミュニティの活性化」にも大きな役割を担っています。本事業は、これらの活動を支える団員の安全と郷土愛護の精神に基づく消防団活動を支える事業です。

【逗子市消防団概要】
1本団・9分団 139名（定員） 消防団車両 計10台

寄附の使い道（例）

使途	内容
消防装備の整備	AR火災体験アプリの購入（過去実績）
団員保護具の整備	防火服、活動服等の購入
団員報償	永年勤続団員への報償

この事業で逗子の安全・安心はどう変わる？

- 地域防災力の強化
団員の装備を充実させることで、迅速かつ安全に活動することができ、地域の安全安心につながります。
- 地域コミュニティ
消防団活動が活発化することで、地域の連携が深まり、住民同士が助け合う「共助」の精神が醸成されます。

★ 市民の皆様の応援が、地域防災の中核である消防団活動を支えます

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

市民の安全と安心を守るため、消防・救急の最前線を強化します



消防装備整備事業

【所管課】
消防本部 消防総務課
【事業費】
557万円（令和8年度当初予算）
【備考】
救急装備品は「救急活動事業」にて整備する場合があります

この事業について

災害は複雑かつ多様化しており、市民の生命と財産を守るためには、より高度で迅速な消防活動が求められています。

消防活動の要となる各種資機材は経年劣化や技術革新に伴う更新が不可欠であり、現行の体制を維持・強化し、刻一刻と変化する現場へ対応するため消防・救急装備の強化を図ります。

寄附の使い道（例）

使途	内容
消防装備の整備	消防ホース等の購入
隊員保護具の整備	空気呼吸器等の購入
救急資機材の購入	自動心肺蘇生器の購入（過去実績）

この事業で逗子の安全・安心はどう変わる？

- ・ 市民の安全・安心
消防力を充実強化することで、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりをより強固なものにします。
- ・ 隊員の安全の確保
高機能な装備により、現場で活動する隊員の安全が守られ、より力強い消防体制の維持が可能となります。

★ 市民の皆様の応援が、消防の活動現場を支えます。安心な未来を共に創りましょう

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

お互いに助け合い、柔軟に考え、逗子のために挑戦する職員へ



職員研修事業

【所管課】
総務部 職員課

【事業費】
381万円（令和8年度当初予算）

この事業について

平成27年の人材育成基本方針策定から10年が経過し、少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少、個人のライフプラン・価値観の多様化、デジタル社会の進展などを背景に、本市を取り巻く状況は大きく変化しています。

こうした状況の変化に対応するため、令和8年3月に人材育成方針を改定し、新たに掲げる「目指す職員像（お互いに助け合い 柔軟に考え 逗子のために挑戦する職員）」の実現に向けた職員研修を実施し、本市の新しい時代の課題に適切に対応する職員を育成します。

寄附の使い道（例）

使途	内容
職員研修プログラムの実施費用	職員研修制度の充実 （Off-JT・OJT・自己啓発支援）
メンター制度の構築・運営費用	メンター制度の構築・職場環境の改善

この事業で逗子はどう変わる？

- 職員一人ひとりが「協調・柔軟・挑戦」の3つのマインドを持ち、市民サービスの向上に積極的に取り組む職員が育ちます。
- また、働きやすい職場環境の整備により職員のエンゲージメントが高まり、優秀な人材が逗子市に集まり、定着する好循環が生まれます。

★ あなたの寄附が、逗子の未来を担う職員を育てます

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

8. 暮らしの土台(施設・インフラ)を応援！

地域の安全を守る架け橋へ48年の時を超え、全車両が通行可能な道に！

この事業について

逗子市久木地区のインフラである『久木20号暗渠』は、建設から48年が経過し、老朽化が進んでいます。

令和7年度に実施した耐荷力照査設計の結果、通行可能な車両重量が最大9.6tまでであることが判明しました。これにより、現在、大型の緊急車両等が通行できず、万が一の災害時の対応に支障をきたす恐れがあります。

本事業では、当該暗渠の補強および改良工事を行い、大型車両が安全かつ迅速に通行できる構造へと刷新します。

寄附の使い道（例）

使途	内容
暗渠改良工事設計業務委託	現地測量、撤去及び架替え工事詳細設計業務委託 (概算事業費：3千万円)
暗渠改良工事	暗渠架替え工事 (概算事業費：6億円)

この事業で逗子はどう変わる？

- 改良工事の完了により、消防車等の大型緊急車両が通行可能となり、緊急時の迅速な対応で市民の命を守ります。
- 老朽化した暗渠を刷新することで地域の防災ネットワークが強化されます。
- 長年の課題が解消されることで、地域住民が災害への不安なく、安心して住み続けられるまちづくりの実現につながります。

久木20号暗渠改良事業

【所管課】

環境都市部 都市整備課

【事業費】

3,000万円（令和9年度以降実施予定）



あなたの思いが、地域の安全・安心を守る力となります